

# 養成科開始から10年。100名近くの方々が 今、介護現場で活躍しています！

本校は平成8年に開校した介護福祉士を育成する専門学校で、これまで900名以上の卒業生を輩出しています。

この訓練制度は平成21年度から開始し来年度で10年目を迎えます。

訓練生として卒業された方も100名近くおり、現在介護現場で活躍されています。

社会人、大学生、短大生等からの再チャレンジ。社会を経験したからこそ、本当にやりたいことがみつかる。

新たな目標に向かって再スタートを切る方を、当校は全力でサポートします！

## よくあるQ&A

### 1.どのような方が受講されていますか？

これまで介護分野での就業経験のない方がほとんどです。男性の方も多く、20歳代前半から60歳と幅広い層の方が受講されています。やる気さえあれば性別や年齢は関係ありません。

### 2.クラスになじめるか不安です...

授業は高校新卒者と同一のクラスで受講することになります。学級の定員は40名で、新卒者と訓練生はほぼ半数です。新卒者は幅広い年代の方と一緒に講義を受けることで社会経験の一部になっています。一方で社会人は高校新卒者から励まされたり頼りにされたりと、お互いに刺激を受けながら良い信頼関係を構築しています。

### 3.介護の資格は必要ですか？

無資格で介護職に従事することはできますが、給与・昇進等、将来における処遇や実際に働く際の知識・技術力など、きちんとこの仕事へ向き合うのであれば資格取得は絶対に必要です。また、現在は実務経験だけでは介護福祉士国家試験を受験できなくなっています。(介護実務者研修の受講が義務化)

### 4.国家試験の合格が不安です...

現在、介護福祉士養成施設の卒業生には、国家試験受験の完全義務化移行への経過措置が取られています。このため、介護施設で5年間実務に従事することで国家試験の受験が免除されます。もちろん受験して合格することで直ちに介護福祉士となることも可能です。

### 5.就職状況を教えてください。

当校は厚生労働省から介護福祉士養成施設として認可を受けている短期大学・専門学校です。そのため介護施設からの求人は非常に多く、高校新卒者、社会人を問わず、毎年100%の就職率です。また、一言に介護職といっても様々な種別があります。2年間の学習や施設実習等で自分の考えやライフスタイルに合った職場を選択することができます。

### 6.通学方法は？

ご自身での駐車場確保と任意保険の加入を条件として自家用車での通学は可能です。また、専門学校の学生となるため、JR等の学割を利用することも可能です。

## 平成28年度に入学した学生さんの声



介護福祉学科2年  
山本 千代美さん

介護職に就いている友人がいきいきと働いているのを見て、自分も誰かの役に立てる介護福祉士になりたいと思い入学しました。若い学生と仲良くやれるか、勉強についていけるかなどの大きな不安がありましたが、介護福祉士をめざす仲間という一体感や、先生方の具体的で適切な指導など、安心して学生生活を送れています。

入学を迷っている時はいろいろと考えることがあると思いますが、まず一歩を踏み出せば自ずと道は開けると思います。



介護福祉学科2年  
中川 智恵美さん

家族が介護保険を利用した際に、親身になって対応していただいた経験があり、人と深く関わることのできるやりがいのある職業だと思い介護福祉士をめざしました。学生だった時からずいぶん時間が経っているので勉強に対する不安がありましたが、地道にがんばることで乗り越えられています。何歳になっても勉強はできるのだとつくづく実感しています。

生活面では幅広い年齢層の学生たちに刺激され、楽しい学生生活を過ごしています。私にとって介護福祉士養成校に入学したことは人生の大きな転機になりました。